

スクールガード活動手帳

守りたい！子どもたちの笑顔を



愛知県教育委員会

目次

- 1 スクールガードの役割……………2
- 2 スクールガードの心がまえ……3
- 3 スクールガードの活動例…………4
- 4 スクールガードの携行品例……8
- 5 活動のチェックポイント…………9
- 6 活動中の対応の仕方……………19
- 7 子どもへのはたらきかけ……21
- 8 110番通報の仕方……………23

- 通報用メモ
- 関係機関連絡先一覧



1 スクールガードの役割

● スクールガードとは…

各小学校区を中心に子どもたちの安全を守るために活動している学校安全ボランティアの総称です。

● スクールガード活動とは…

スクールガードが学校と連携して行う、学校及び通学路等における児童の安全確保等に係る活動をいいます。



2 スクールガードの心がまえ

● 無理せず!

日常生活を通じて、できる範囲で行って下さい。

● あせらず!

効果は、目に見えるものばかりではありません。気長に継続して行って下さい。



● 安全に!

スクールガード活動を行っても、怪我をすれば、続けることは難しくなります。危険を感じたら、直ぐに警察へ通報して下さい。

3 スクールガードの活動例

▶ 1 安全パトロール

▶ 2 登下校指導

☆ 付き添い活動

☆ 見守り活動

▶ 3 防犯教室・防犯訓練等
への協力

▶ 4 不審者(車)及び危険箇所
等の情報収集・情報提供

▶ 5 学校内外の安全点検

☆ 学校内

☆ 通学路等

▶ 6 学校安全の広報
啓発活動



▶ 1 安全パトロール

通学路等におけるパトロール活動を行い、異常や不審者(車)の発見に努めます。

☆ 活動方法

- ・徒歩、自転車等によるパトロール
- ・青色回転灯を装着した自動車によるパトロール（警察へ申請）



▶ 2 登下校指導

☆ 付き添い活動

学校と連携し、登下校に付き添って、児童に指導を行います。

☆ 見守り活動

登下校時間帯などに、危険箇所等において、児童の安全を見守ります。

3 防犯教室・防犯訓練等への協力

学校、地域等で行う防犯に関する取組や児童が地域や保護者と行う地域安全マップづくり等に積極的に参加・協力をします。

4 不審者(車)及び危険箇所等の 情報収集・情報提供

地域の不審者(車)情報や危険箇所の情報等を学校関係者に提供します。



5 学校内外の安全点検

☆ 学校内

学校の施設や設備の安全性について点検し、必要に応じて学校関係者に連絡します。

☆ 通学路等

通学路、公園、空き地等を点検し、犯罪が発生したり、事故が起こるおそれのある場所を学校関係者に連絡します。

6 学校安全の広報啓発活動

学校安全について広報啓発を行い、地域の防犯意識を高め、スクールガード活動の拡充・活性化に努めます。



4 スクールガードの携行品例

- ユニフォーム、腕章、帽子

目立つ服装で活動しましょう。

- 携帯電話

緊急時の連絡等で活用
できます。

- メモ帳、筆記具

危険箇所や不審者(車)
の特徴等を記録すること
ができます。



- カメラ

危険箇所等を撮影し、関係機関等
に説明できます。但し個人のプライ
バシーに配慮する必要があります。

- 懐中電灯

- スクールガード活動手帳 等

5 活動のチェックポイント

(1) 通学路・公園等

～「通学路点検チェックリスト(例)」～

防犯の視点

▶ 監視性・視認性が確保されていますか。

- 民家や人通りが少なく、子どもを見守る人の目が不足している場所はないですか。
- 高く長い塀が続く場所はないですか。

▶ 子どもの避難場所が確保されていますか。

- 警察署や交番、こども110番の家、学校、ガソリンスタンド等、緊急時に子どもが逃げ込める場所がありますか。

▶ 管理されていない場所は、ありませんか。

- 落書きのある壁、ゴミが散乱している場所はないですか。放置自動車や放置自転車はないですか。
- 空き家、倉庫等はないですか。ある場合、確実に施錠され、雑草が刈られる等管理されていますか。



▶ 地下道やトンネルの整備はされていますか。

- 照明は暗くないですか。
- 防犯カメラ、防犯ベル等の防犯設備はありますか。



▶ 公園や駐車場の整備はされていますか。

- 公園は、樹木が剪定され雑草が刈られる等、見通しは良いですか。
- 公園内トイレは、定期的な清掃が行われていますか。また、照明の点検や交換が行われる等、管理されていますか。
- 駐車場内は、見通しが良く、照明設備等が整備されていますか。死角等がある場合、防犯カメラ、ミラー等がありますか。



交通安全の視点

▶ 道路環境は安全ですか。

- 車道と歩道が区分されていますか。
- 縁石やラインにより歩道が確保されていますか。また、その幅は、十分確保されていますか。
- 壁、塀などで見通しが悪い場所はありませんか。

▶ 車両による危険性はありますか。

- 大型車両の通行が多い場所や車両の速度等で危険な場所はありませんか。
- 大型店舗、工場等の出入口に安全対策は取られていますか。

 幹線道路の横断方法は安全
ですか。

- 信号、歩道橋、地下道がありますか。
- 横断歩道がありますか。
- 横断歩道や停止線等の路面標示が薄くなっていませんか。
- 一時停止等の標識は正常に設置されていますか。



防災の視点

▶ 災害時における安全は、確保されていますか。

□ 河川の堤防等が通学路になっていませんか。

□ 山崩れや崖崩れ等、土砂災害が起きそうな場所はありませんか。



□ 台風時に落ちそうな看板や、折れたり倒れたりしそうな樹木はありませんか。

□ 地震時に倒壊しそうな扉・壁・建物や転倒しそうな自動販売機等はありませんか。



その他の視点

▶ 通学路として適切な環境ですか。

- 池、用水、防火水槽等に転落防止（立入禁止）のための柵等がありますか。または破損していませんか。
- 児童生徒の健全育成上、有害店舗や有害看板等はありませんか。

チェックの上、改善が必要と思われたら、まずは学校やスクールガード活動推進員へ連絡をお願いします。

「スクールガード活動推進員」とは？

- スクールガード活動に従事している人の中から各小学校区 1 名以上指定されています。
- 活動内容
 - ・スクールガード活動の拡充
 - ・スクールガードに対する支援
 - ・学校安全に関する助言

(2) 学校

～「学校等における児童等の
安全の確保のための指針」～

 **不審者の侵入防止がとられていますか。**

- 学校等の出入口を限定していますか。
- 出入口の門扉には、鍵がかかっていますか。
- 不審者の侵入を禁止する旨の看板等は、ありますか。
- 来校者用の受付を行っていますか。



施設・整備の点検整備がなされていますか。

- 校門、囲障、外灯(防犯ライト等)や校舎の窓、出入口等の施錠は、点検していますか。
- 死角はありませんか。障害物は、取り除いていますか。



児童等に対する安全教育は、充実していますか。

- 児童等の防犯能力を高めるための指導や訓練を行っていますか。
- 不審者の侵入に備えた避難訓練等を行っていますか。
- 危険箇所や「こども110番の家」等を教えていますか。

▶ **安全対策を推進するための体制は、整っていますか。**

- 緊急時に備えた教職員の役割分担は、定められていますか。

▶ **保護者、地域住民及び自治会等関係団体との連携**

- 緊急時に保護者や地域住民、スクールガードに情報を発信し、協力依頼をしていますか。
- 児童等に危害が及ぶおそれがある事案が発生した場合、警察等への協力依頼をしていますか。



6 活動中の対応の仕方

スクールガード活動中、様々な状況が予想されますが、一般的な対応の仕方は、次のとおりです。

(1) 事件等を目撃した場合

事件を目撃したり、不審者（車）等を発見した場合、犯人等を捕まえようとししないで下さい。

逆に反撃され、負傷することもあります。

特徴等をメモし、直ちに警察に通報して下さい。



(2) 救助を求められた場合

助けを求められた場合は、助けを求めて来た人を落ち着かせ、状況を確認した後、必要に応じ警察に通報して下さい。

また、負傷等をしている場合は、救急車等も要請して下さい。

子どもを犯罪から守る合い言葉 ～「つ・み・き・お・に」～

- | | |
|---|-----------|
| つ | いて行かない。 |
| み | んなと、いつも一緒 |
| き | ちんと知らせる。 |
| お | お声で助けを呼ぶ |
| に | げる |



7 子どもへのはたらきかけ

児童には、次のような点で注意を促してください。

▶ 道路上では…

- 車から声をかけられたら、両手を広げた幅以上の距離まで車から離れる。
- ドアの開く側には立たない。



▶ 公園では…

- 公園では、一人で遊ばない。
- 友だちと離れて遊ばない。
- トイレに行く時は、一人で行かない。



▶ 玄関では…

- 周囲を見回し、安全確認してから、鍵を開ける。
- 一人の時、知らない人には、絶対にドアを開けない。
- チェーン錠を常にかけて、インターフォン越しに対応する。

▶ 駐車（輪）場、踊り場、屋上等

- 遊ばない。
- 自転車を置く前に周囲を見回す。
- 手を引っ張られた際は、大声で助けを求める。

▶ エレベーターでは…

- エレベーターに知らない人と二人で乗らない。
- エレベーターは、各階のボタンを押せる位置に壁を背にして乗る。

8 「110番」通報の仕方

事件や事故を目撃した場合、迷わず、冷静に110番通報して下さい。

▶ けが人等がいる場合

→救急車(119番通報)を優先

▶ 緊急でない場合

→地元の警察署へ通報



■Q1 「事件ですか？・事故ですか？」

- ・「連れ去り」「交通事故」など、通報内容を簡単に話す。

■Q2 「場所はどこですか？」

- ・地名や近くにある交差点名や建物等目標となる場所を話す。
(正確な住所、番地は必要なし)

<目標物等がない場合>

道路標識柱に貼付してある「道路標識管理番号シール」を確認し、各列の数字に空けられているパンチ穴の部分^①を答える。



この場合、管理番号は

「●-142」と報告する。

→ 警察で場所を特定可能

■Q3 「いつ（何時）のことですか？」

- ・事件や事故が発生した時間を話す。

例) 「今から5分位前です」

- … 犯人がどこまで逃げているか等の判断材料となります。

■ Q 4 「犯人の特徴と逃走方向などは？」

■ 犯人の特徴

- ・性別：男か女か
- ・年齢：何歳位か
- ・体格等：身長（何センチ位）
体型（太い・中肉・細い）
髪型（パーマ・角刈り等）
髪の色（黒色・茶色）
顔の特徴（ヒゲ・ホウ等）
- ・服装：種類、色、特徴（上着・靴
ズボン・帽子・メガネ等）

■ 逃走方向

- ・どちらの方面（方向）に逃げたか

■ 逃走方法

- ・逃走手段（自動車・オートバイ
・自転車・徒歩等）
- ・ナンバー、車種（車名）、塗色

■Q5 「被害の模様や現場の様子は？」

- ・交通事故の場合
→けが人等の有無・事故の状況・救急車、レッカー車等の手配の必要性を判断。

■Q6 「あなたのことを教えてください」

- ・住所、名前等を聞かれます。



通報者：

110番通報メモ

いつ		
どこで		
犯人は		
人相 体格	性別	男・女
	年齢	歳位
	身長	cm位
	体型	太・中肉・細
	髪型	形 長さ 色
	顔	形 特徴

服 装	色・上着・ズボン・靴・帽子 メガネ・所持品など	
逃走 方向		
逃走 方法	自動車 自転車	オートバイ 徒歩
	ナンバー	
	車種 車名 塗色	
状 況		

關係機關連絡先一覽

名 称	連絡先

メモ欄



無理せず、あせらず、安全に！

●団体名

●氏名